

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY 明石大久保校		
○保護者評価実施期間	2025年11月11日 ～ 2025年12月1日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28 (回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2025年11月11日 ～ 2025年11月24日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人一人に合わせて個別支援計画を作成し、利用児童に合わせた支援ができています。	朝礼やミーティングなどで、支援プログラムの立案を直前に行うことが出来ている。	今後も継続して情報共有を行い、欠席している指導員に対しても、記録および口頭により漏れのないよう周知徹底してまいります。
2	職員間の情報共有が細やかにできていること。	朝礼を行うだけでなく、日々の情報交換や利用児童の発達段階の共有の方法について、共通の理解が高まるよう記録表などを活用し、情報共有を細やかに行うことが出来ています。	今後は、記録様式の工夫や定期的なケース検討を通して情報共有の質を高め、欠席者へのフォロー体制も強化することで、より統一した支援体制の充実を図ってまいります。
3	専門的な知識を持った指導員等があり、利用児童に合わせたより適切な支援ができています。	話し合った意見を積極的に支援に取り入れています。	今後も積極的に学び、職員間で切磋琢磨して職員の質の向上を目指していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	空間の構造上、十分な換気がやや難しい状況があります。	空間の構造上、対角線上に窓がないため、工夫が必要な面があります。	空気清浄機や換気扇を適切に使用するとともに、利用児童がいない時間には窓を開放するなど、無理のない範囲で換気の徹底を図ってまいります。
2	送迎時の安全確保について、引き続き丁寧な対応が必要な状況です。	通行量のある道路に面した環境となっています。	今後も、利用児童一人につき指導員一人が付き添い、送迎車まで丁寧に誘導してまいります。必要に応じて複数名で対応します。
3			